

産総研 計量研修センター主催 計量トレーサビリティ指導者養成研修

化学分析担当の公設研中堅技術者等を対象に、地域の企業等に対する計量トレーサビリティ指導者としての活動に資するために、トレーサビリティと不確かさに関する最新の知識と技術を研修します。トレーサビリティと不確かさの講義、持ち帰り試料の分析と不確かさ解析の実習（測定は各所属機関で行い、結果を産総研に送付）、トレーサビリティ・不確かさを考慮した計量学的なデータ解析の講義と討論などを組み合わせて、公設研の実務で必要な最新の知識と技術を教習します。平成 22 年度は、分析対象を無機元素、有機化合物に分けて、それぞれ年 1 回の実施を予定しています。

☆研修概要

- 研修名 : 計量トレーサビリティ指導者養成研修 (第 1 回: 無機コース、第 2 回: 有機コース)
 期 日 : 第 1 回: 無機コース: 2010 年 5 月 25, 26 日 (火・水、つくば)、7 月 1, 2 日 (木・金、東京)
 第 2 回: 有機コース: 2010 年 5 月 27, 28 日 (木・金、つくば)、7 月 12, 13 日 (月・火、東京)
 受講料 : ¥ 5 0, 9 0 0 (受講料のみです。宿泊費、昼食代などは含まれておりません)
 定 員 : 2 0 名
 受講者 : 地域の企業等に対して分析の実務及び指導を行っている公設研職員 (当面)。
 会 場 : 前半: 独立行政法人 産業技術総合研究所 計量研修センター
 〒305-8561 茨城県つくば市東 1-1-1 つくば中央第 1 さくら館
 後半: 独立行政法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター
 〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-26
 申込締切 : 4 月中旬 (申込方法、期日などの詳細については改めてご連絡します。)
 宿 泊 : 各自負担。ただし、希望者は産総研内宿泊施設さくら館での宿泊が可能です。
 (1 泊 ¥2,150: 朝食を含む 夕食各自)
 前日泊を含め、宿泊を希望される方は、受講申込と一緒に申し込み下さい。

☆研修プログラム (例)

- ・トレーサビリティ、不確かさを考慮したデータ解析、精度管理の実際を講義・実習します。

期日	時間	内容	講義・実習の詳細
第 1 日 (つくば)	10:30~11:00	受付及び開講式	研修会場へおいでください
	11:00~14:00	講義: 概論	計量トレーサビリティと不確かさ
	14:00~17:00	実習: デモ分析・測定	標準液希釈、検量線作成、未知試料の定量
第 2 日 (つくば)	09:00~12:00	講義: データ解析	検量線法における未知試料定量の不確かさ
	13:00~15:00	講義: 試験所認定	試験所認定と技能試験について

持ち帰り測定と測定データ報告書の作成・送付

第 3 日 (東京)	13:00~15:00	講義: データの解説	持ち帰り測定データの配布と解説
	15:00~17:00	実習: グループ討論	不確かさプレゼンテーションの準備
第 4 日 (東京)	10:00~12:00	実習: プレゼンテーション	「未知試料の定量と不確かさの算出」実習、講評
	13:00~14:00	講義: 外部精度管理	標準物質と外部精度管理について
	14:00~15:00	講義: まとめ	計量トレーサビリティの普及と測定現場への適用
	15:00~16:00	総括討論及び閉講式	修了証を発行します

☆期待される成果

- ・講義、実習を通して計量トレーサビリティの実際と最新情報を習得できます。
- ・実際に取ったデータの解析方法やそれを活用した精度管理の考え方を習得できます。
- ・業務の見直しができ、次の日から研修成果を活用できます。
- ・計量トレーサビリティの指導者として地域の社会基盤形成と維持に活用できます。

☆申込・問合せ

独立行政法人 産業技術総合研究所 計量標準管理センター 計量研修センター
 (電話) 029-861-2422 (FAX) 029-861-2423
<http://www.nmij.jp/~metroltrain/index.html>